



2021年11月8日

各 位

会 社 名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ  
代 表 者 名 代表取締役社長 渡邊 壽信  
コード番号 7173 東証第一部  
問 合 せ 先 取締役経営企画部長 安田 信幸  
(TEL 03-6447-5799)

## 東京都立大学との「技術懇親会」の開催について

当社および当社子会社の株式会社きらぼし銀行（頭取 渡邊 壽信、以下「きらぼし銀行」といいます。）は、東京都公立大学法人東京都立大学（以下、「東京都立大学」といいます。）と締結している「産学連携による中小企業支援に関する協定」に基づく取組みの一環として、以下のとおり「技術懇親会」を開催しますのでお知らせいたします。

当イベントでは、中小企業の皆さまの技術的な課題解決および新製品開発への取組みのご支援として、広い学術分野と豊富な教員を有する東京都立大学の研究分野から共同研究のきっかけとなりうるテーマを選定し、教員が研究内容を紹介いたします。また、当該研究に関して、イベントの参加企業様のご要望に応じて教員とおつなぎし、当社グループの総合力を活かした継続的なサポートを行ってまいります。

当社グループは今後も、東京都立大学との連携を通じて、継続的に中小企業の皆さまの事業展開におけるサポートに取り組むとともに、お客さまの新しい価値を創造する“東京発プラットフォーム”を目指し、地域経済と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

### 【「技術懇親会」の概要】

日 時	2021年12月6日（月）13：30～16：00
会 場	オンライン開催
対 象	大学の研究内容や産学連携に興味をお持ちの中小企業の方
主 な 内 容	・教員による研究紹介 ・東京都立大学による産学連携メニューの紹介 ・東京商工会議所による産学公連携相談窓口の紹介 ・東京都中小企業振興公社による助成金の紹介 他
参 加 費 用	無料
主 催	東京きらぼしフィナンシャルグループ、きらぼし銀行、 東京都立大学
後 援	東京商工会議所 公益財団法人東京都中小企業振興公社 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 株式会社さがみはら産業創造センター
申 込 方 法	電子メールにてお申込みください。

※ 詳しくは別紙をご覧ください。

以 上

# 第5回 東京都立大学 技術懇親会

～大学の研究を貴社のビジネスに活用しませんか～

参加無料

大学が保有する技術や知見を紹介し、産学連携・共同研究のきっかけとして「技術懇親会」を開催します。東京都立大学・東京都立産業技術大学院大学の教員の研究発表の他、産学連携の進め方や補助金・助成金も紹介します。産学連携等に興味をお持ちの企業様は是非ご参加ください。

**日時** 2021年12月6日(月) 13:30～16:00 (13:00より入室可能)

**会場** オンライン開催

※視聴にはお申込みと別途ZOOMのインストールが必要となります(通信料はお客様の負担となります)。受講方法の詳細は開催日までにメールでご案内いたします。

**対象** 大学の研究内容や産学連携に興味をお持ちの中小企業

**定員** 50名程度(要申込み)

ご興味のある  
プログラムの  
視聴だけでも  
大歓迎です。

【主催】 東京都立大学 東京きらぼしフィナンシャルグループ きらぼし銀行

【後援】 東京商工会議所

公益財団法人東京都中小企業振興公社

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所

株式会社さがみはら産業創造センター

さらに詳しい研究内容などにご興味のある方は、後日、大学の教員におつなぎします。

【申込方法】 i560@kiraboshibank.co.jp (東京きらぼしフィナンシャルグループ 連携推進部 東京都連携推進室宛) へ **11月29日(月)** までに電子メールで、件名に「技術懇親会」、本文に①貴社名②ご担当者名③メールアドレス④ご住所⑤お電話番号⑥お取引店名(きらぼし銀行とお取引がある場合)をご記入の上、ご送付下さい。

※ご入力いただいたお客様の個人情報は、本セミナーに関するお客様へのご連絡の目的以外に利用いたしません。

## プログラム

13:30～13:35	ご挨拶	15:00～15:10	休憩
13:35～13:45	東京都立大学 産学連携メニューのご案内	15:10～15:40	東京都立産業技術大学院大学 助教 大久保 友幸
13:45～14:00	東京商工会議所 産学公連携相談窓口のご案内		「自律移動ロボットや次世代車いす など、人間支援システムの開発」
14:00～14:30	東京都立大学 准教授 大久保 寛 「音波、電磁波、地震波など 波動現象の測定・解析」	15:40～15:50	東京都中小企業振興公社 産学連携に関する助成金の ご案内
14:30～15:00	東京都立大学 教授 梶原 康弘 「ロボット・各種センサーなどを 用いた作業の効率化、自動化」	15:50～16:00	事務局より 後援団体の支援事業等のご案内

●お問い合わせ先(受付時間:平日9:00～17:00)

東京きらぼしフィナンシャルグループ 連携推進部 東京都連携推進室 TEL.03-6447-5823

※東京きらぼしフィナンシャルグループはきらぼし銀行等を子会社に持つ金融グループです。

2021年10月15日現在

K00021231

# 登壇者紹介

## 14:00~14:30 音波、電磁波、地震波など波動現象の測定・解析



東京都立大学 システムデザイン学部 電子情報システム工学科 准教授  
**大久保 寛 (オクボ カン)**

私たちの世界は多くの波動現象であふれています。例えば、私たちが普段から聞き、感じている『音・振動』、携帯電話などに代表される『電磁波』や大地を揺らす『地震波』、地震によって引き起こされる『津波』も波動、すなわち『波』です。それらの波動現象を対象に、計測・信号処理、シミュレーションによるアプローチを駆使して研究をしています。音環境/電磁環境の計測・解析・評価、数値解析、制御技術、可視化技術などにご協力できると思います。



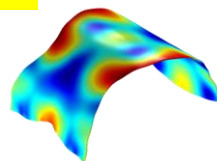
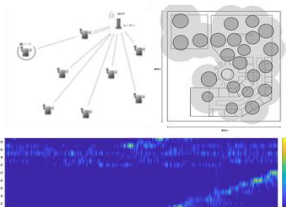
<https://www.tmu.ac.jp/stafflist/data/a/325.html>

【キーワード】 波動情報工学, 信号処理, 数値解析, 音響/電磁計測・解析

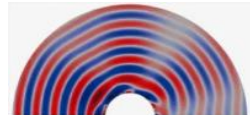


【空中音響ピンセットの開発】  
音波を使って、小さな物体に触れることなくピックアップすることができる技術「空中音響ピンセット」が、2021年8月にBBC Newsroundに掲載されました。

紹介記事 (英文)  
<https://www.bbc.co.uk/newsround/57981204>



スピーカーの音の届き方



湾曲した振動板

【曲面振動板の音響振動解析】

『曲面からなぜ音が発生するのか』という企業からの学術相談に対して、実験的・理論的な音響振動解析で裏付けを与え、新たな知見を共有するとともに音波の発生から広がり方を見える化、新商品の開発に貢献しました。

## 14:30~15:00 ロボット・各種センサーなどを用いた作業の効率化、自動化



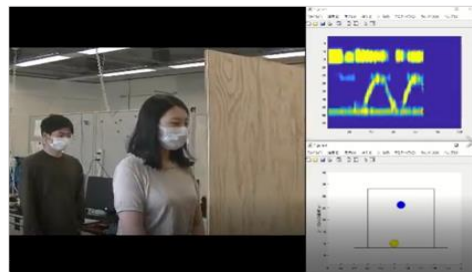
東京都立大学 システムデザイン学部 電子情報システム工学科 教授  
**梶原 康博 (カジハラ ヤスヒロ)**

生産システムの設計・管理、ロボット・画像処理を用いた作業の自動化、VRを用いた工程設計、製造業における中高齢者活用支援技術、大規模プラントにおける防災活動支援装置などに関する研究をしています。ロボット・各種センサーを使った無駄な作業の抽出・生産工程の見直しのほか、応用として、建物内で働く従業員の体調管理、災害時の屋内人物探知機の開発などにもご協力できると思います。

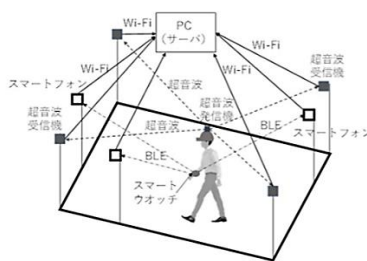


<https://www.tmu.ac.jp/stafflist/data/ka/376.html>

【キーワード】 経営工学, 作業, 生産システム, 生産技術



【災害時の屋内人物検知方法の開発】  
災害時に建物内にいる人物を見つけ出す方法として、レーダを照射して探知する方法があります。しかしながら、現在の技術では、建物内の人物に放射したときの反射波と、人物以外からの反射波(クラッタ)を分離する有効な方法が見つかっておらず、探知精度には課題があります。そこで、建材として広く使われている合板、石膏ボード、コンクリート等と人体では反射波の位相遅れが異なることを利用して、人物と人物以外を判別する方法を研究しています。



【センサーを使った作業改善】

RFID技術や各種センサーを用いて、屋内の作業員や物の位置を測定したり動作を分析する研究を行っています。製造現場における作業改善活動に寄与できるほか、小売店の販売戦略や倉庫内の事故防止対策などにも応用できます。

## 15:10~15:40 自律移動ロボットや次世代車いすなど、人間支援システムの開発



東京都立産業技術大学院大学 産業技術研究科 産業技術専攻 助教  
**大久保 友幸 (オクボ トモユキ)**

システムの研究開発を専門にしており、特に福祉機器・ロボットなどの人の生活を支援するシステム構築・ソフトウェア開発を、画像処理・制御・組込・生体情報・感性などの有機的に組み合わせることで行っています。昨今、企業にはイノベーションを起こす製品が求められていますが、その際さまざまな分野の知識や技術が必要となり、それらを横断的に組み合わせる必要があります。そのような場面で、製品に価値を加えるシステム作りに対してお手伝いいたします。



[https://aiit.ac.jp/master\\_program/professor/t\\_ohkubo.html](https://aiit.ac.jp/master_program/professor/t_ohkubo.html)

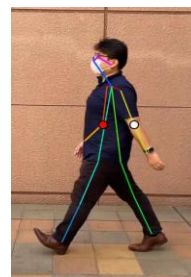
【キーワード】 医療福祉工学, 知的システム工学, 感性情報工学



【自律移動ビークル】  
自分で考え障害物を避け、自分で目的地まで移動して行く、小型の自律移動ロボットを開発しています。国内外の自律移動ロボットの大会に、開発したビークルを出場させることで、技術開発を切磋琢磨し向上させています。左の写真は、2018年6月にアメリカオークランド大学で行われた大会(IGVC 2018)に法政大学チームとともに参加したものです。



【次世代車いす】  
足腰の弱った高齢者の自立を支援する次世代車いすを研究しています。



【OpenPoseによる歩行解析】  
カメラの画像から人間のポーズを推定できるOpenPoseを利用し、歩行障害からパーキンソン病の判定を目指すシステムを開発しています。